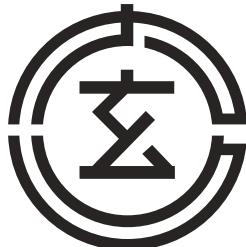




玄海町

町 章



町章の図案は、「玄海町」の「玄」の字を片仮名の「カ」と「イ」で丸く囲み、町名をデザインしたもので、町民の融和、結束、そして将来に向かっての飛躍、発展を表わしており、昭和58年5月7日に制定されました。

町 民 憲 章

私たちは、豊かで住みよい魅力と活力のある町をめざして、ここに町民憲章を定めます。

1. 心のふれあう住みよい町をつくりましょう。
1. 仕事に誇りをもち活力ある町をつくりましょう。
1. 豊かな自然を愛しやすらぎのある町をつくりましょう。
1. 心と体をきたえ楽しい町をつくりましょう。
1. 希望に満ちた文化の町をつくりましょう。

(昭和61年8月29日制定)

町 花

(昭和61年5月20日指定)

さくらは春いっせいに一群となって開花し、快い景観を見せ町民に親しまれており、町花にふさわしい花として指定しました。

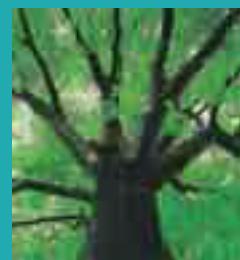


桜・櫻
さくら
けやき

町 木

(昭和61年5月20日指定)

けやきの成木は、高さが30m程に達し、枝は大きく、材質は堅く、木目は大変美しい。町がこの木のように大きく発展することを願って指定しました。



昭和三十一年九月に町制施行してから早くも五十周年を迎えた私たちのまち玄海町は、青い海、緑の山、清流の川と自然の景観に恵まれた豊かで住みよい町であります。

先輩諸賢や町民皆様の並々ならぬご尽力とご協力により、産業基盤や生活基盤の整備も着々と進み、町勢も漸次進展して参りましたが、少子・高齢化社会の到来、国際化、情報化の著しい発展など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しております。

こうした新たな時代の流れの中で、今後まちづくりのコンセプトを、「町民皆様と一緒に「協働・共創するまちづくり」を目指し、誰もが玄海町に誇りをもつて、住んでいてよかつたと思える、住み心地のよい、明るく豊かな魅力と活力のある町を創り出していく所存であります。

この町勢要覧は、これから玄海町が町民一丸となつて大きく羽ばたく姿を綴つたものであります。ご高覧のうえ、町政への一層のご理解、ご支援をいただければまことに幸いに存じます。

平成十八年九月

玄海町長 岸本 英雄



第四次総合計画キャッチフレーズ

「輝く未来 「協働と共創のまち」 玄海町」

「協働」とは

住民と行政が、それぞれに果たす役割を分担し、知恵と汗を出しながら一つのテーマ・目標に向かって取り組むことをいいます。

協働の基盤は、住民と行政相互の密なコミュニケーションにあります。

「共創」とは

地域で暮らし働く人々が、地域を再認識しながら共に手を携えて協力・補完することをいいます。

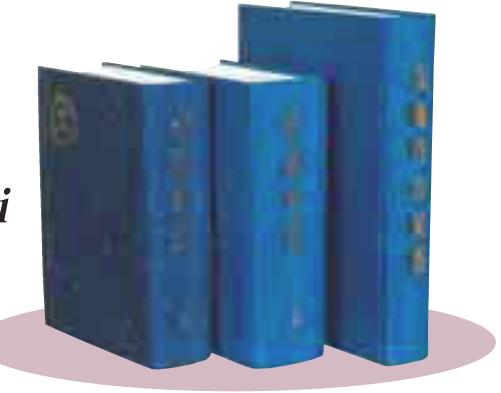
その中から新たなコミュニティーを構築し、自分たちのまちを創っていくことです。

(計画期間：平成18年度～平成27年度)



Historic Genkai

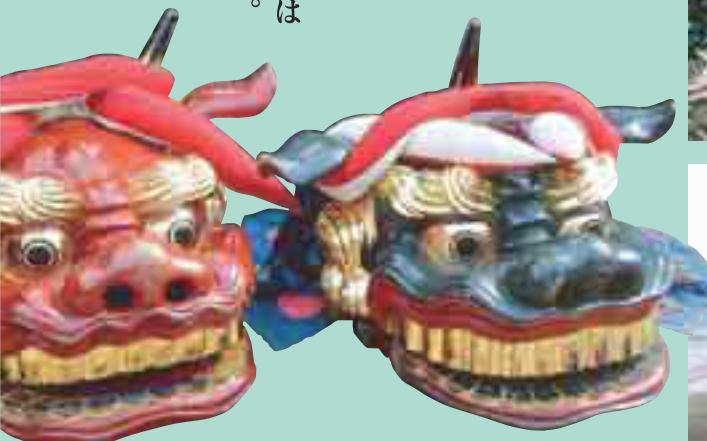
■玄海町のあゆみ



昭和30(1955)年代	昭和40(1965)年代	昭和50(1975)年代	昭和60(1985)年代	平成元(1989)年代	平成10(2000)年代
31年6月 玄海国定公園に指定される。 9月 値賀村、有浦村合併により玄海町が誕生する。	32年12月 座川内、湯野尾、藤平、田代、玄海町へ編入合併。 33年9月 仮屋地区簡易水道給水開始。 34年4月 玄海町建設設計画書作成。 37年11月 有浦干拓、着工より9年ぶりに潮止め完成。 39年9月 値賀崎に灯台設置。 40年4月 県から原子力発電所建設計画の話あり。 41年6月 原子力発電所誘致を議会で決議。 10月 有浦小学校校舎改築。 10月 國土調査事業始まる。 42年4月 有浦小学校牟形分校が牟形小学校として独立。 43年2月 原子力発電所建設用地売買契約締結。 8月 仮屋漁港海岸保全事業始まる。 44年7月 外津漁港海岸保全事業始まる。 45年11月 有浦地区簡易水道改修工事始まる。 46年2月 値賀小学校校舎改築。 3月 玄海原子力発電所1号機着工。 4月 唐津・東松浦広域市町村圏組合発足。 47年5月 保育所わかば園開園。 7月 集中豪雨災害発生。 12月 玄海原子力発電所2号機増設計画申し込み。 48年4月 保育所ふたば園開園。 4月 広域消防西部分署開設。 4月 国営上場土地改良造成事業始まる。 49年4月 県立唐津青翔高等学校開校になる。 7月 有浦中学校校舎移転改築。 9月 保育所みどり園開園。 50年4月 電源立地促進対策交付金事業始まる。 8月 値賀地区簡易水道給水始まる。 10月 玄海原子力発電所1号機営業運転開始。 51年6月 玄海原子力発電所2号機着工。 53年12月 玄海原子力発電所3・4号機増設工事計画申し込み。 54年2月 公民館値賀分館完成。 4月 唐津・東松浦広域市町村圏組合清掃センター完成。 55年3月 玄海町福祉センター完成。 4月 湯野尾地区簡易水道給水開始。 56年3月 仮屋小学校校舎移転改築。 3月 町営住宅(新田第1)完成。 3月 特別養護老人ホーム玄海園完成。 3月 玄海原子力発電所2号機営業運転開始。 57年2月 玄海町新庁舎の位置決定。 3月 町営住宅(新田第2)完成。	3月 仮屋小学校屋内運動場完成。 5月 第1回町史編集委員会開催。 5月 玄海原子力発電所3・4号機増設決議。 58年6月 玄海町地域振興基金の設置。 8月 玄海町ふるさと祭納涼花火大会始まる。 9月 玄海町新庁舎完成。 12月 値賀中学校校舎改築。 59年3月 特別養護老人ホーム増築。 12月 値賀中学校屋内運動場改築。 60年8月 玄海原子力発電所3・4号機着工。 9月 値賀中学校夜間照明設置。 61年3月 有浦小学校屋内運動場完成。 3月 防災行政無線設置。 3月 玄海町総合開発計画策定。 5月 町花(さくら)、町木(けやき)制定。 8月 町民憲章制定。 9月 町制施行30周年を迎える。 62年3月 仮屋地区生活排水処理施設完成。 63年3月 玄海町上水道新田地区に完成。 3月 牟形小学校校舎改築。 3月 肥前・玄海の共同斎場「肥前斎場」完成。 12月 玄海町史(上巻)発刊。 元年3月 上水道牟形地区拡張工事完成。 6月 社会体育館完成。 7月 仮屋湾一周イカダマラソン大会始まる。 11月 玄海町産業文化祭始まる。 2年3月 上水道石田地区拡張工事完成。 3年2月 町営住宅(新田第3)完成。 3月 町民会館完成。 3月 総合運動場完成。 7・9月 台風17号、19号により農作物、人家に被害。 4年3月 野球場完成。 3月 デイ・サービスセンター完成。 5年2月 給食センター完成。 3月 町営住宅(平尾団地)完成。 8月 値賀小学校屋内運動場改築。 11月 岸本敏氏に対し、玄海町名誉町民の称号(第1号)を贈る。 6年3月 玄海町観光開発ビジョン構想策定。 3月 玄海原子力発電所3号機営業運転開始。 4月 三島公園開園。 9月 玄海町老人保健福祉計画策定。 11月 吉田元昭氏に対し、玄海町名誉町民の称号(第2号)を贈る。 7年3月 玄海町産業会館完成。 8年3月 玄海町新総合計画策定。 9年3月 玄海町史(下巻)発刊。 7月 玄海原子力発電所4号機営業運転開始。 10年3月 玄海町の民俗発刊。 4月 さくら児童館開館。	11年3月 防災行政無線(デジタル方式)設置。 12年2月 保育所あおば園完成。 3月 町営住宅(普恩寺シーラインタウン)完成。 3月 玄海エネルギーパーク完成。 14年3月 玄海町農畜水産物加工所「ふるさと発想館」完成。 5月 玄海町下水道事業開始。 15年3月 フランス共和国グラブリーヌ町との交流開始。 3月 藤の平ダム完成。 3月 「浜野浦の棚田」展望台完成。 3月 保育所ふたば園移転。 4月 ネットフォードCATV放送開始。 4月 玄海町公式ホームページ全面リニューアル。 6月 唐津・東松浦合併協議会から離脱。 10月 ネットフォードCATVインターネットサービス開始。 16年4月 「玄海海上温泉バレー」オープン。 9月 玄海町議会テレビ放映開始。 16年10月 県立唐津青翔高等学校の設置。 18年3月 玄海原子力発電所3号機ブルサーマル計画事前了解。 3月 第四次総合計画策定。 9月 町制施行50周年を迎える。		

伝統文化 玄海町の

伝統的な祭りには人の心を揺さぶる感動があります。
それは神秘的な雰囲気であったり、
祭り独特のにぎやかさであったり。
毎日を穏やかに過ごす玄海町もこの時は
激しいエネルギーが満ち溢れています。



ほうけんぎょう

毎年1月7日になると地元の子供クラブによる“ほうけんぎょう”が行われます。この祭りは1年の無病息災や厄払いを祈願して町内各地で催されるもので、大人も混じっての公認の火遊びに子供達も大喜び。燃えさかる火がおさまると、おき火の上でモチを焼いたりぜんざいを炊いたりと冬休み最後のお楽しみ行事です。



的射り講

1月8日 大藪地区にて
大藪地区で毎年行われるこの行事は、順番で務める座元に男性12人が集まり、昔は紋付・袴という正装で矢を射るというものでした。的には鬼と小さく記した和紙を貼り1人3回ずつ矢を射ります。見事1回目で命中するとその年のご利益はかなり大きいとされており、一年の幸福がこの一矢にかかっているとあってその表情は真剣そのものです。



金刀比羅様

旧暦4月10日
金刀比羅様（金刀比羅祭）は約400年前から氏神として敬われている淀姫神社と境内社の金比羅神社等の祭りで春、秋に行われています。平成7年4月の祭りより神輿や山車がつくられ、区民総出の御幸祭（漁船の海上パレード等）や芸能会が催され、祭りは一層盛大になりました。



値賀神社夏の例祭

7月19日 値賀神社にて
7月19日値賀神社〔西暦1338年（暦応元年）足利尊氏の南北朝時代に鎮座〕において、「輪こぐり」が行われました。

この祭は、夏越祭として値賀神社の氏子たちが五穀豊穣、無病息災、家内安全を祈願して、境内に設けられた輪をくぐるものでした。



八幡神社秋の例祭

10月中旬 牟形地区にて
牟形八幡神社に昔から伝わる秋祭りでは今でも「御幸【みゆき】」が行われており、五穀豊穣、無病息災を願う祈願行事として大切に受け継がれています。

神社境内下に設けられた御旅所へ大きな獅子を先頭に神輿を担ぎ、その下を願いを込めて3回くぐるというものです。行事が終わると奉納相撲が催され、子供達の元気な声が響きます。



三島神社秋の例祭

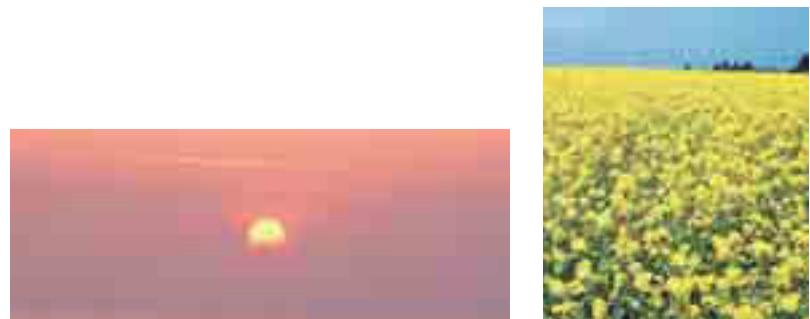
11月中旬 三島神社にて
三島神社の秋祭りは560年余りの歴史をもち、玄海町の代表的な伝統行事です。御座船に乗せた2台の神輿を、大漁旗を掲げた船で伴走し、仮屋港内を三周。その後厄入りの男達の手で神輿をかついて御幸所に安置するという、躍動的な祭りです。又、地元の小学生が巫女に扮し、「浦安の舞」を奉納します。



春



1 浜野浦の棚田と夕日



シロウオがピチ。ピチ跳ね始めると、
本格的な春の訪れ。
シロウオ漁

有浦川河畔
(景勝地) 2月～4月



2 有浦川河畔シロウオ漁



シロウオ料理

春の玄海町は新緑に色彩られ、新しい生命の息吹が感じられます。多くの写真家を虜にした夕日の落ちる棚田の風景や、国の重要文化財指定の木造薬師如来坐像などうららかな陽射しの中をのんびりと探索するのにぴったりの季節です。



Spring

夏



1 観光と物産まつり



2 玄界灘の漁火



3 外津橋

暗闇に浮かぶ、無数の灯が
いざり火銀座 玄海の夏を幻想的にします。

外津橋(景勝地) 7月～9月上旬



4 七ツ枝川「お滝」



5 玄海町花火大会



Summer

夜のとばりが降りても、玄海町の夏はほのかな明かりが灯っています。ピークを迎えたいか釣りの漁火が、海をまるでネオン街のように賑やかに変えてしまうから。

花火大会は、この季節ならではのエキサイティングなイベント、夏の気分を盛り上げます。

秋



1 爽秋の玄海



2 三島神社秋祭り



3 三島公園

収穫の喜び溢れる季節
今年の感謝と来年の豊穣を願う。
三島神社秋祭り

三島神社
11月中旬



空から入道雲が去ると、実りの秋がやって来ます。過ごしやすいこの季節はアウトドアで自然との一体化をおすすめ。町内には江戸時代の石工が残したユーモラスなこま犬やお地蔵様が点在しておりその愉快な顔を眺めていると作者の人柄や当時の様子が偲ばれます。



町内に点在する石造物

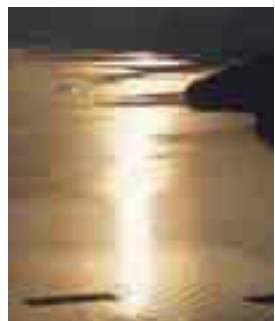
Autumn



冬



1 海の見える玄海海上温泉パレア



透きとおつた空気と
頬に当たる冷たい風が釣人の
ロマンを掻き立てる。

トリカ崎（景勝地）四季を問わず。



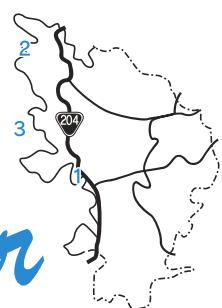
2 磯・釣りメッカのトリカ崎



3 ワクド岩

冬の海で冷たい風に頬をさらしながら釣り糸を垂らす人がいます。寒クロ・真鯛・みずいかなど冬釣りの釣果は何物にもかえ難い喜びがあるようです。

釣りを楽しんだあとは、海上温泉「パレア」でのんびりリフレッシュ。この場所から落ちる夕陽を見ながら温泉を楽しみ、美味しい料理を食するには格別。ここでしか味わうことのできない瞬間です。



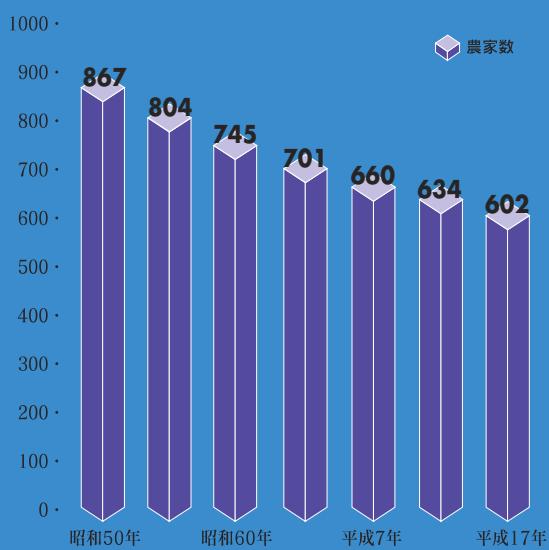
Winter

恵まれた資源を生かす活力育むまち

産業・経済

INDUSTRY & ECONOMY

【農家数】



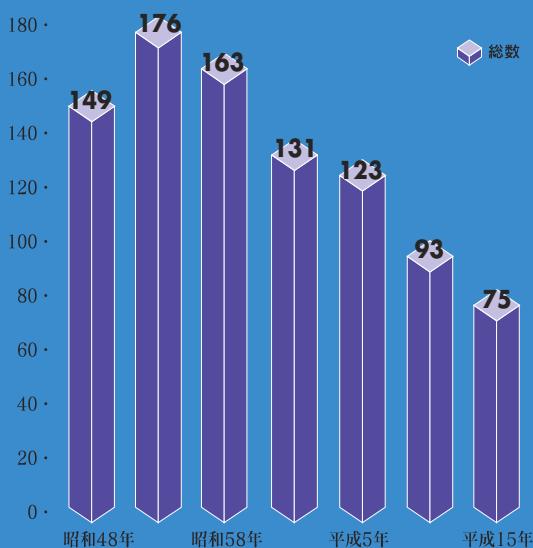
田植え



鯛の養殖



【漁業経営体数】



石材工業所での作業



町内の主婦で賑わうマーケット

INDUSTRIAL POLICY

農業

農作物の需要が横ばい状態の今、農業を基幹産業としている我町では転換期を迎えつつあります。それを受け立地条件に合った生産性の高い農業の確立と、後継者の育成が当面の課題です。



ハウスメロン



畜産

玄海町の主な農産物



水産業

前面に広がる玄界灘と、仮屋・外津の天然の良港をもつ玄海町はその自然的特性を生かした養殖漁業が盛んに行われています。特に真鯛やぶりなどは品質もよく安定した漁獲量が得られています。

仮屋湾近海で獲れるザッコ（小魚）は釜茹でしたあと天日干し、良質な「イリコ」となります。



イリコの天日干し



鯛の出荷

玄海町で水揚げされる主な水産物



工業

豊臣秀吉が名護屋城を築城する前後から値賀川内に根付いた石材工業は、値賀川内地区の他、座川内や湯野尾地区に事業所があります。



石の加工



商業

「ふるさと発想館」は玄海町でとれた新鮮な農畜産物を加工、販売する施設です。町内の加工グループが安全で美味しい商品づくりを心がけています。



ふるさと発想館での加工

ふるさとを愛し文化のかおるまち

教育・文化

EDUCATION & CULTURE

値賀小学校



有浦小学校



牟形小学校



仮屋小学校



値賀中学校



有浦中学校



Academic Homestay Program 2004

中学生海外ホームステイ体験



中学生エネルギー研修

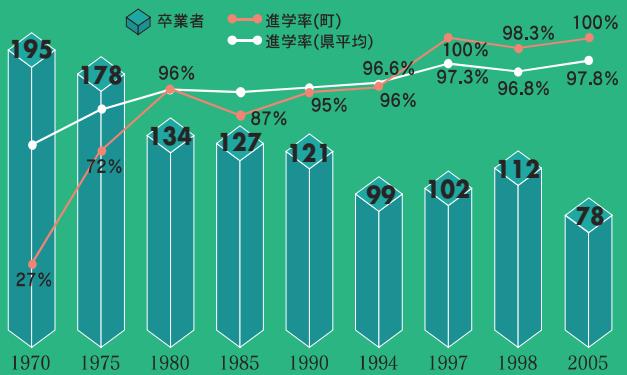


金刀比羅祭(巫女舞:外津)



金刀比羅祭(山車をひきまわし:外津)

【中学校卒業者の進学状況】



COMMUNICATION SPACE

町民会館



11月の産業文化祭では町民が日頃の練習の成果を発表します。



1月5日に行われる成人式は都会に出ていた若者も帰郷し、華やかな一日となります。



町内の主な行事が行われる町民会館には、資料館や図書館など充実した施設が揃っています。

社会体育館



あらゆる室内運動が可能な体育館にはシャワー室やトレーニングルームを完備しています。

総合運動場



毎年11月23日に行われる玄海10キロロードレースをはじめとして様々なスポーツイベントが開催されています。

野球場



'93年に王貞治氏と稲尾氏を迎えて1日野球教室が開かれました。

学校教育



ATLによる授業風景



学校給食の風景



小学校英会話教室



町民体育大会

美しい自然とふれあう安全で快適なまち

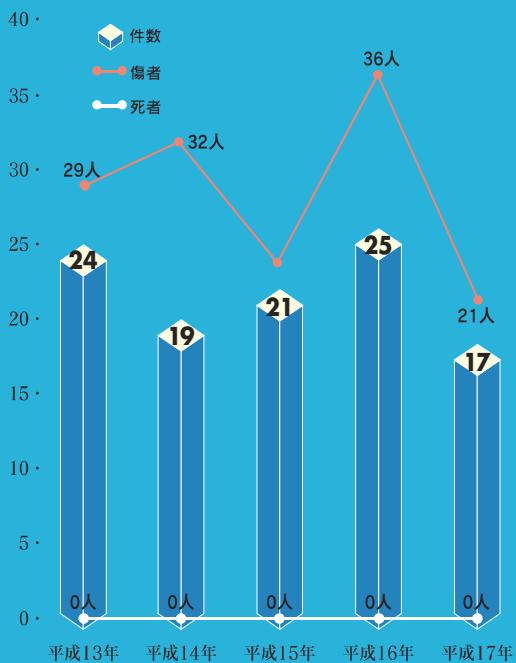
環境・防災

ENVIRONMENTAL & SAFETY

【町営住宅の入居状況】

区分 入居状況	木造	非木造 (新田第1団地)	非木造 (新田第2団地)	非木造 (新田第3団地)	非木造 (平尾団地)	非木造 (シーラインタウン)	計
戸 数	2	16	16	16	24	52	126

【交通事故発生状況】



交通安全教室



ゴミの収集



出初式での放水訓練



消防訓練

COMFORTABLE LIFE

道路

道路整備は地理的に不利な位置にある我が町にとって町民の利便性と活力ある産業の振興を図る為に必要不可欠なものであります。国・県道の整備の促進をはじめとして町内幹線道路などの改良、舗装を積極的に行ってています。



町道外津2号線



町道普恩寺～小加倉線



国道204号

水資源

安全で安定した水の供給を図るため、上水道の維持管理に努めています。また、生活環境の改善と町の環境を守るために、下水道の整備促進に力を入れています。



上水道(新田浄水場)



下水道(南部浄化センター)

町営住宅

公園などの設備の整った、良質で環境の良い近代的な住宅の建設に努めています。



シーラインタウン



平尾団地

防災

町民生活が年々向上するに従って考えられる火災の原因も多様化しています。尊い生命や幸せな暮らしを守るために設備の近代化や訓練内容の充実などを進めています。



積載車



原子力防災訓練



佐賀県消防操法大会出場

安心して暮らせる人にやさしいまち

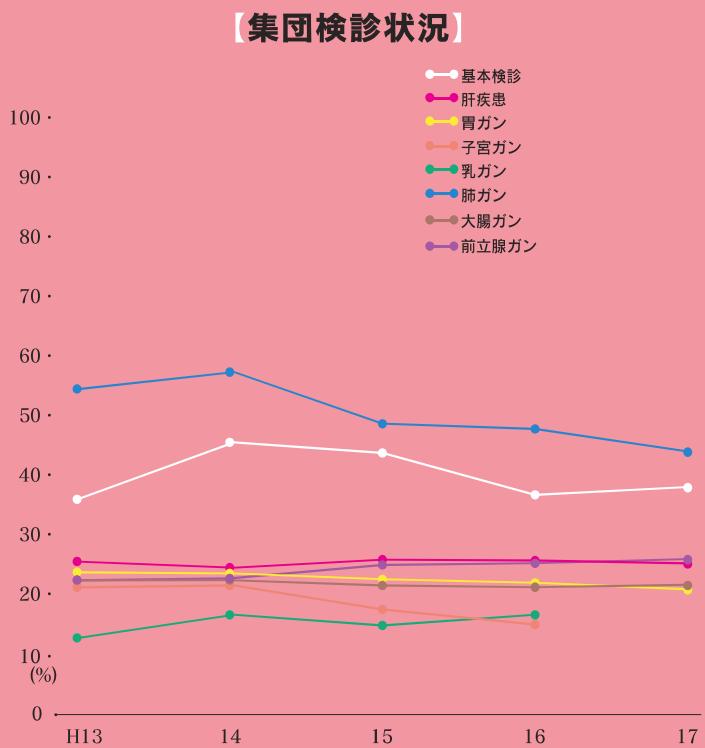
福祉・保健

WELFARE & INSURANCE

【保育施設状況】

施設名	開園年月日	定員数	幼児数	職員数					
				園長	保育士	看護師	調理員	栄養士	事務員
あおば園	平成12年4月1日	180	152	1	23	1	4	1	1
ふたば園	昭和48年4月1日	110	111	1	17	1	2		
合 計		290	263	2	40	2	6	1	1

平成18年4月1日現在



WELFARE FACILITIES

玄海 海上温泉 パレア

自然に包まれた、風光明媚な仮屋湾の一角に位置する玄海海上温泉「パレア」は、トレーニング室、プール、リラクゼーション室等充実した設備で、疲れた心と体をリフレッシュしてくれます。また、玄海の新鮮な海の幸も味わえ、まさに「見て、食べて、遊んでよし」の至福のひとときを満喫できます。



▲トレーニング室



▲室内風呂

デイ・ サービス



デイ・サービスセンター「玄海園」

在宅老人に日常生活動作の訓練や食事の提供、レクリエーション等を通して、生きがいのある老後を過ごしてもらう事を目的とした施設です。

保育所



保育所「あおば園」

町の将来を担う子供たちは地域の宝です。多様な保育サービスを子育ての基盤整備に努めます。



特別養護老人ホーム「玄海園」(H19.4.1開園予定)

住民と共にあゆむ創意工夫のまち

行政

ADMINI STATION



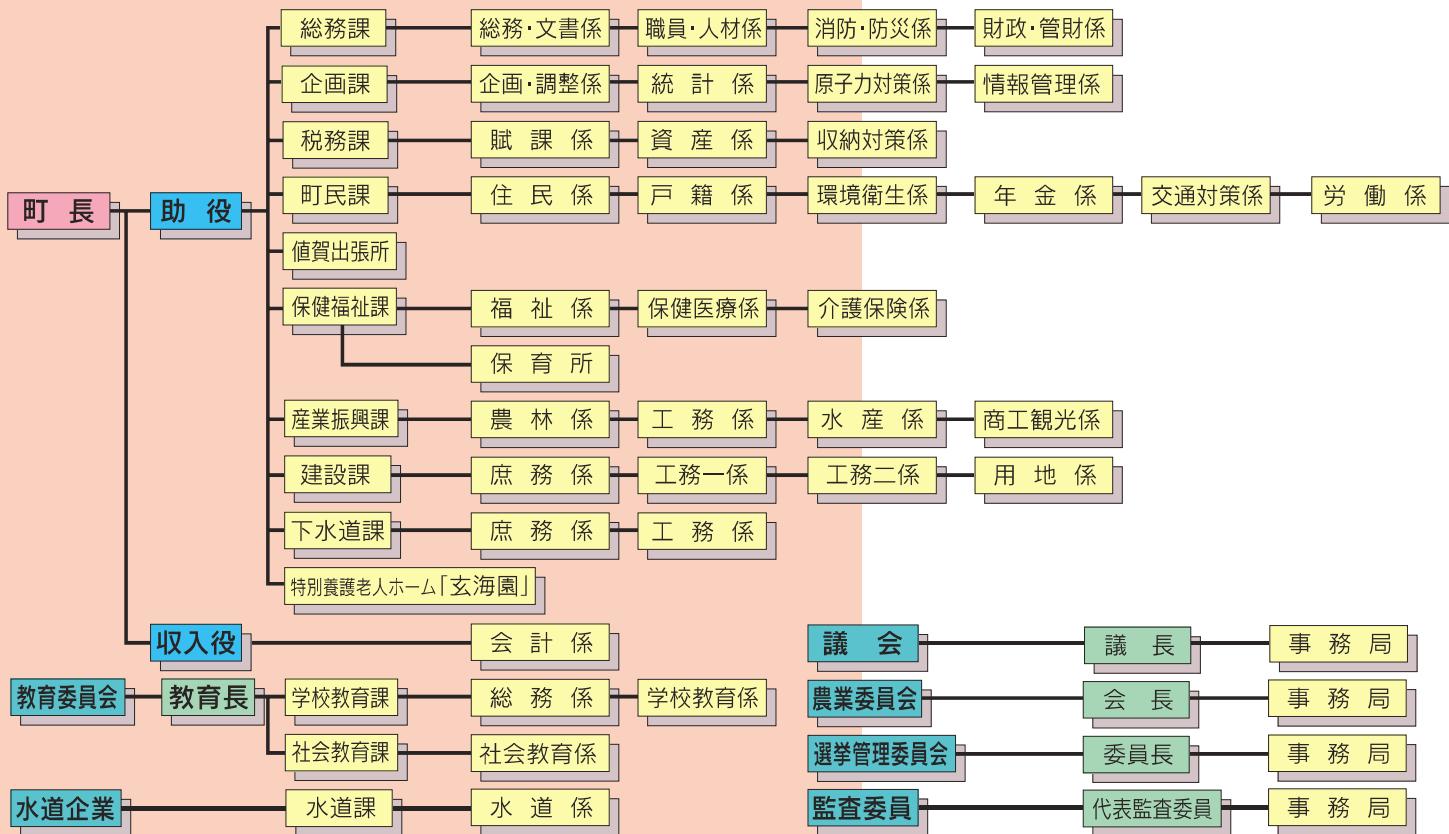
町長
岸本英雄

助役
今村盛文

社会情勢の著しい変化は町民活性に大きな変化をもたらし、行政に対する需要は、複雑多様化しています。そのような住民のニーズに応えるため、住民福祉の向上、生活環境の整備と地域振興の基盤となる社会資本の整備拡充を図り、町民総参加の町政をめざします。



行政の機構



議会

ASSEMBLY



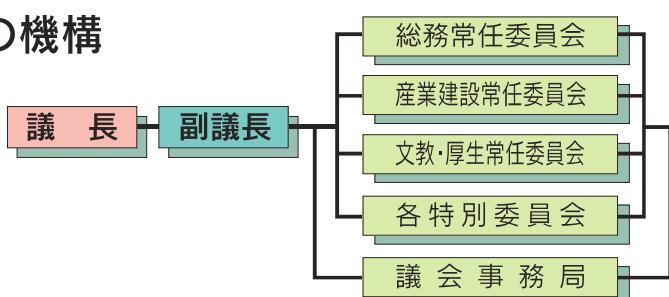
議長 岩下 孝嗣



副議長 日高貴智男

住民の代表である議会は、町民から選ばれた12人の代表によって構成され、行政のチェック機能であるとともに、多様化する住民のニーズを町政に反映させるため、予算や条例、請願、陳情などについて審議します。年4回の定例会と必要に応じて臨時会が開催され、また総務、文教・厚生、産業・建設の3つの常任委員会と特定の問題について審議する特別委員会があり、きめ細かな活動を行っています。

議会の機構





玄海ブランド パワーアップ



[玄海町の主な特産品]

お土産品



ハンバーグ



ウニ



ありうらまんじゅう



うまか鯛



イカの一夜干し



いちご羊羹



佐賀牛・豚肉



いちごジャム

工芸品



竹細工



真珠



唐津焼(自然坊窯)



灯籠

(お問い合わせ) 唐津上場商工会玄海支所 ☎0955-52-2118

玄海町観光・道路案内



11 浜野浦の棚田と夕日 (見ごろ: 4~5月)



12 値賀神社



13 トリカ崎



15 外津橋



16 七ツ枝川「お滝」





玄海町役場

〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦348番地

TEL0955-52-2111(代) FAX0955-52-3041

Netsite:<http://www.town.genkai.saga.jp/> E-mail:info@town.genkai.saga.jp

